

## アジア獣医師会連合(FAVA)ワンヘルス福岡オフィス(FOF) 開所式 挙行される

令和5年8月1日、アクロス福岡（福岡市中央区天神1丁目1番1号）13階において、日本獣医師会の砂原副会長をはじめ、福岡県、福岡市の関係者の他、多数の新聞社、TV等報道関係者が参集のもと、アジア獣医師会連合（FAVA）ワンヘルス福岡オフィス（FOF）の開所式が盛大に挙行された。

本オフィスの設立経緯は、令和2年、藏内会長がFAVA副会長に就任する機会を捉え、FAVA組織の安定運営とワンヘルス活動等の推進を目的にFAVA事務局の日本移転について検討することに端を発する。

その後、令和3年12月、第21回FAVA大会開催の準備のために設置された「FAVA大会準備室」を、FAVA大会終了後に常設の「FAVA日本事務所」に移行する方向での検討が進められ、令和4年2月には本会から福岡

県知事に対し、FAVA日本事務所の誘致の検討が依頼された。これを受け、同年7月には、本会に福岡県知事、福岡県議会議長、福岡市長、福岡市議会議長、一般社団法人九州経済連合会会長、福岡商工会議所会頭、福岡県医師会会長、福岡県獣医師会会長の連名で、「FAVA日本事務所」の福岡市への設置について要請がなされた。

さらに、福岡県から日本獣医師会に対し、「FAVA日本事務所」の設置場所として、「アクロス福岡」とする旨提案される一方、FAVA執行部会議、FAVA代表者会議を経て「FAVAワンヘルス福岡オフィス」の設置が正式に決定された後、FAVAと福岡県との間で「日本国福岡県福岡市におけるアジア獣医師会連合（FAVA）日本事務所の設立に関する覚書」が締結され、無事この日を迎えるに至った。



図1 所長就任挨拶をする藏内 FOF 所長



図2 挨拶する服部誠太郎福岡県知事



図3 テープカットの様子

（左より、倉富九州経済連合会会長、服部福岡県知事、藏内 FOF 所長、荒瀬福岡市副市長、谷川福岡商工会議所会頭、ワンヘルスぼうや）

当日は、オフィスの所長に就任された藏内 FAVA 会長から、オフィスでは、今後とも、世界獣医師会、世界保健機関、国連食糧農業機関などの国際機関とのネットワークを駆使して、ワンヘルスの情報を収集、共有し、ワンヘルスの推進に努めたいこと、また、各国獣医師会がすでに有しているワンヘルスのプログラムに積極的に協力する等、本オフィスを拠点にアジアのみならず、世界にワンヘルスの実践活動を拡大していくとともに、「ワンヘルス」を通じて、福岡県、福岡市のプレゼンスを高めていきたいと考えている旨挨拶がなされた。

次に服部福岡県知事から、このオフィス設置に尽力された藏内所長へのお礼とともに、福岡県では、ワンヘルスの講座を持っているハワイ大学と「ワンヘルス推進に関する覚書」を締結したこと、また、みやま市において「ワンヘルスセンター」の建設の準備を進めていること、さらに毎年開催している「ワンヘルス国際フォーラム」についても、オフィスと連携し、ワンヘルスに関する研究、人材育成、情報等の発信に努めたいこと、そしてこれらの事業により、本オフィスと共に日本のみならず、アジア、さらには世界のワンヘルスの推進に貢献し、この福岡を世界におけるワンヘルスの先進地として確立したい旨挨拶がなされた。

続いて、荒瀬泰子福岡市副市長からの挨拶では本オフィスの開所により、さらなるワンヘルスの取組推進へ期待する旨が述べられた後、祝電が披露された。

さらに服部福岡県知事、荒瀬福岡市副市長、倉富純男九州経済連合会会長、谷川浩道福岡商工会議所会頭及び藏内 FAVA ワンヘルス福岡オフィス所長の 5 名によりテープカットが執り行われ、開所式終了後もオフィス事務所の内覧会が行われた。

本オフィスからは福岡湾が一望できるが、オフィスの活動によりワンヘルス実践の取組が目の中の大海の先の世界へ広がることを期待したい。

なお、上記の他、当日の主な来賓は次のとおり。(敬称略)

福岡県議会議長 香原勝司

福岡県議会ワンヘルス・地方分権等調査特別委員会委員長  
秋田章二

福岡市議会議長 打越基安

公益社団法人 福岡県医師会会長 蓮澤浩明

公益社団法人 福岡県獣医師会会長 草場治雄

国際連合人間居住計画 (ハビタット) 福岡本部  
デルコン本部長代理